

日本学術会議主催学術フォーラム

1 開催日時

平成 29 年 8 月 25 日（金）13:00～17:00

2 開催場所

日本学術会議講堂

3 テーマ

今後の我が国の大学のあり方を考える

4 企画趣旨

日本学術会議では、わが国の高等教育をめぐる種々の環境変化や時代の展開において、大学はどこに向かって舵を取るべきかを探るため、平成 28 年 1 月に学術フォーラム「少子化・国際化の中の大学改革」を開催したところである。今回は、これに引き続き、我が国の大学が地域や関係機関と連携・協力を図りつつ、その発展のために如何なる方策をとるべきかについて、国民の声も聴きながら、大学（国立、公立、私立）、行政、メディアを代表する有識者による問題提起と討論によって探る。議論においては、日本学術会議で審議を積み重ねてきた提言「国立大学の教育研究改革と国の支援―学術振興の基盤形成の観点から―」及び「学術研究推進のための研究資金制度のあり方」も手掛かりの一つとしたい。

5 次第（予定）

時間	議 事	出演者氏名	所属及び役職
	総合司会	三成 美保	日本学術会議第一部会員、 奈良女子大学副学長・教授（研究院 生活環境科学系）
13:00	開会挨拶と趣旨説明	福田 裕穂	日本学術会議第二部会員、 東京大学理事・副学長・大学院理学 系研究科・理学部・教授

（次ページへ続く）

(前ページの続き)

時間	議 事	出演者氏名	所属及び役職
13:05	学術振興と研究資金のあり方	大西 隆	日本学術会議第三部会員・会長、 豊橋技術科学大学学長、 東京大学名誉教授
13:30	国立大学の教育研究改革 と国の支援—情報通信技術を利用した国立大学の 連携強化の観点から	安浦 寛人	日本学術会議第三部会員、 九州大学理事・副学長
13:55	地方創生に資する大学改革（仮）	柴田洋三郎	公立大学協会副会長、 福岡県立大学学長
14:20	グローバル化、少子化の中での私学教育のあり方（仮）	吉岡 知哉	日本私立大学団体連合会副会長、 立教学院大学総長
14:45	大学における産学連携の推進（仮）	山本佳世子	日刊工業新聞社論説委員
15:15	国立大学の将来ビジョン（仮）	永田 恭介	国立大学協会副会長、 筑波大学学長
15:40	これからの大学のあり方	文部科学省関係者	
16:05	休憩		
16:10	パネルディスカッション		
	司会	福田 裕穂	
	パネリスト	大西 隆・安浦 寛人・柴田洋三郎・ 吉岡 知哉・永田 恭介・文部科学省関係者	
16:55	閉会の辞	大西 隆	
17:00	終了		